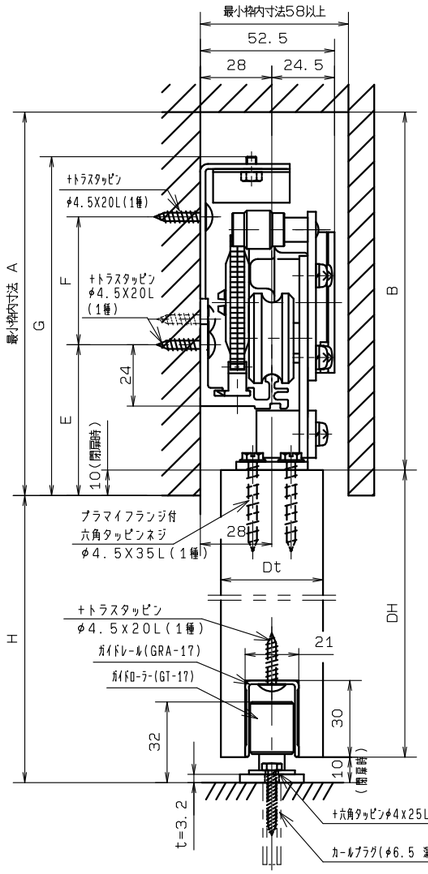
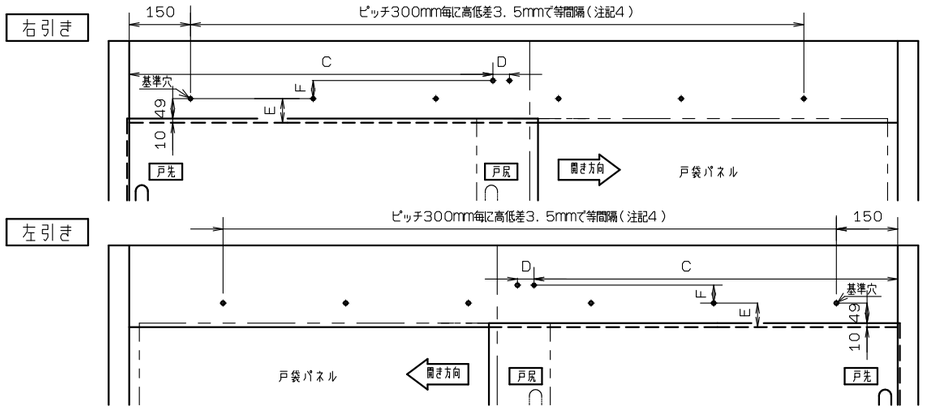
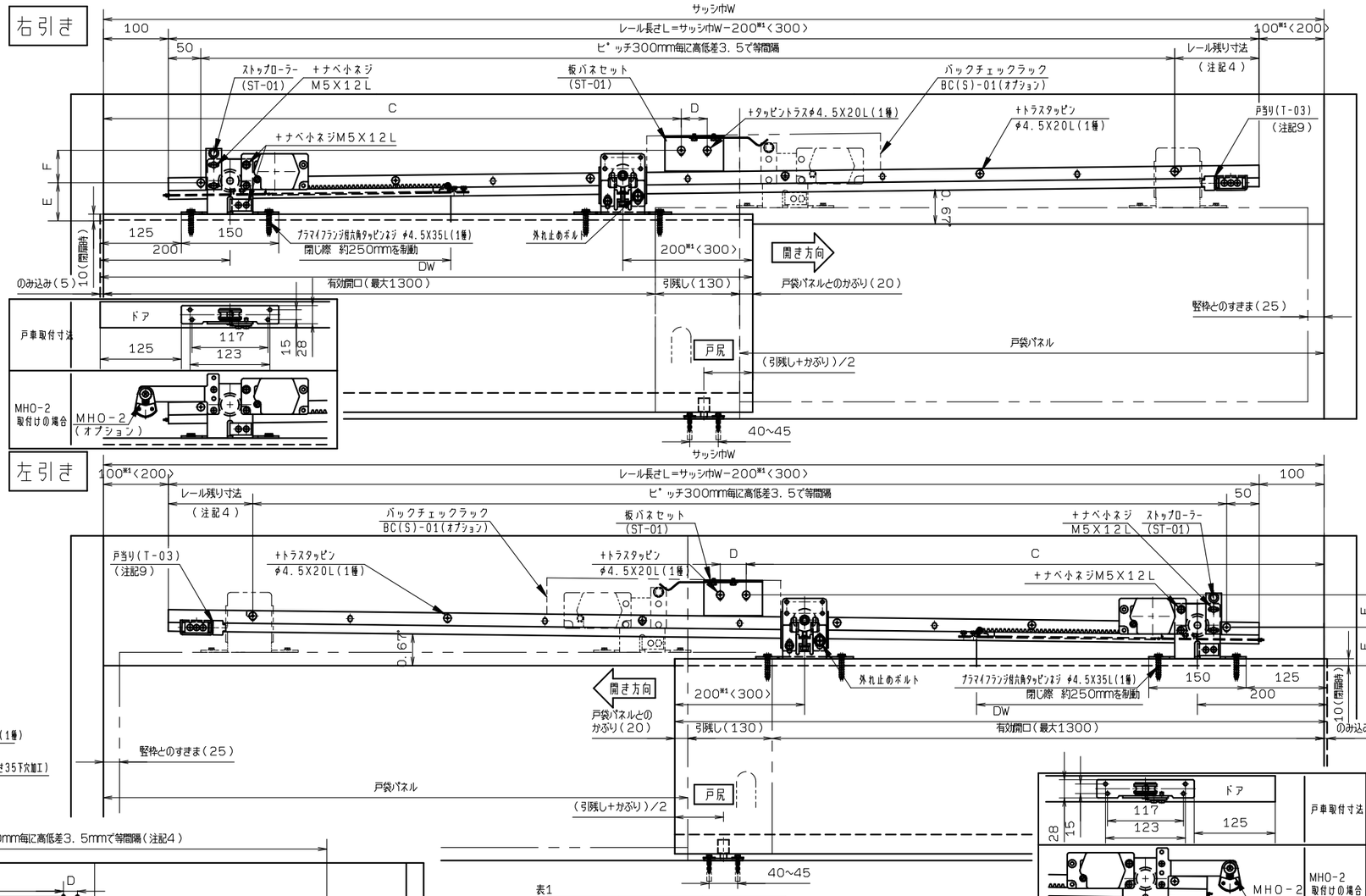
枠内寸法（A・B）、板バネセット・バックチェックラック
取付寸法（C～G）は、表1・2を参照してください。



孔加工図（点検口側より見る）



右引き



左引き

表1

ドアサイズ DW(mm)	最小枠内寸法A	寸法B
600※2～1200	140※3	130※3
1201～1450	150※3	140※3

種別	型番	適用ドアサイズ	
		巾X高さ(mm)	重量(kg)
ストップ付	SLS-1K30	600※2～1450 X2400	10～30

※2　バックチェックを使用する場合の最小ドア巾は700となります。
※3　バックチェックを使用する場合の最小枠内寸法は+5mm必要となります。

表2

種別	型番	C	D	E	F	G
板バネセット	ST-01	有効開口+40	40	59	40+(有効開口X3.5/300)	124+(有効開口X3.5/300)
バックチェックラック	BC(S)-01	有効開口+10	100		26+(有効開口X3.5/300)	126※4+(有効開口X3.5/300)

※4　バックチェックを使用する場合は130mmとなります。

注記

1. 本品は左右勝手兼用です。
2. ストップ装置とMHO-2の併用はできません。
3. 外れ止め金具及び外れ止めボルトは、ドアを吊込む時には取り外し、吊込み後は必ず取付けてください。
4. レールには150mmピッチで取付け穴があいていますが、取付けは戸先側の基準位置から300mm毎に高低差3.5mmピッチでビス止めしてください。ただし、レール残り寸法が155mm以上ある場合、最も戸尻側の取付け穴（300mm毎に高低差3.5mmピッチで取付けた最終位置から150mm高低差1.8mmの位置）にも必ずビス止めしてください。
5. ドアの傾き調整は、戸尻側の戸車で行ってください。
6. 鋼製枠の場合は、レールを取付けるネジ(＋トラストネジ M5X14L)を別途手配してください。
7. DW1350mm以上の時、※1〈　〉内で指定する寸法とします。
8. (　)内寸法は参考寸法を示します。
9. 壁収納の場合は、T-03の代わり記載寸法へ戸当りを設置してください。
10. バックチェック付の場合はSLS-1K30BCとご指示ください。
11. 戸当りの設置については、カタログのオプションパーツのページを参照してください。

リョービ株式会社	製品名	種別	機種	作成	改訂
	引戸クローザ		SLS-1K30・SLM-1K30（MHO-2オプション）	2021年11月12日	1

SLS-1K30　　,

SL-001